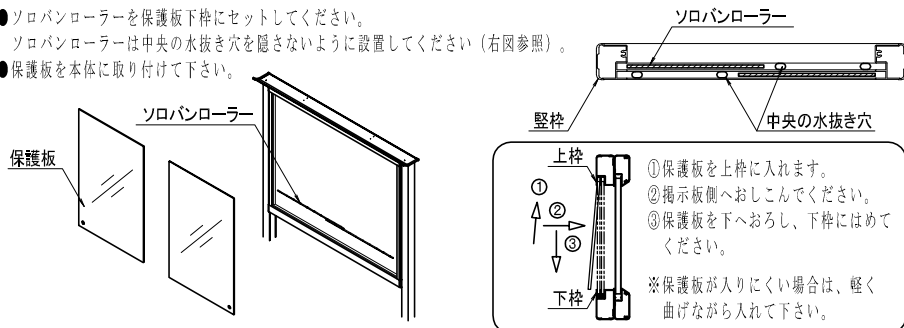


SBX型(保護板付)保護板取付要領

- ソロバンローラーを保護板下枠にセットしてください。
ソロバンローラーは中央の水抜き穴を隠さないように設置してください(右図参照)。
- 保護板を本体に取り付けて下さい。



- ① 保護板を上枠に入れます。
 - ② 掲示板側へおしこんでください。
 - ③ 保護板を下へおろし、下枠にはめてください。
- ※保護板が入りにくい場合は、軽く曲げながら入れて下さい。

OD-K119-1

アルミ掲示板

SBD型(保護板なし), SBX型(保護板付) 施工要領書

このたびは当社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。

商品の組み立てや取り付けには、この施工要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げて下さい。

ここに示した注意事項は、商品の性能・機能、強度および安全性を確保する上での重要な内容です。

施工にあたって必ずお守りください。

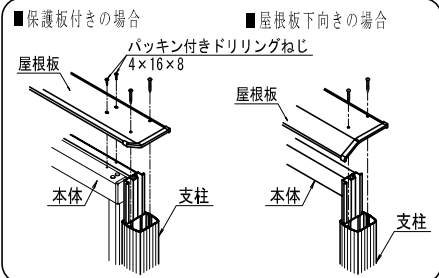
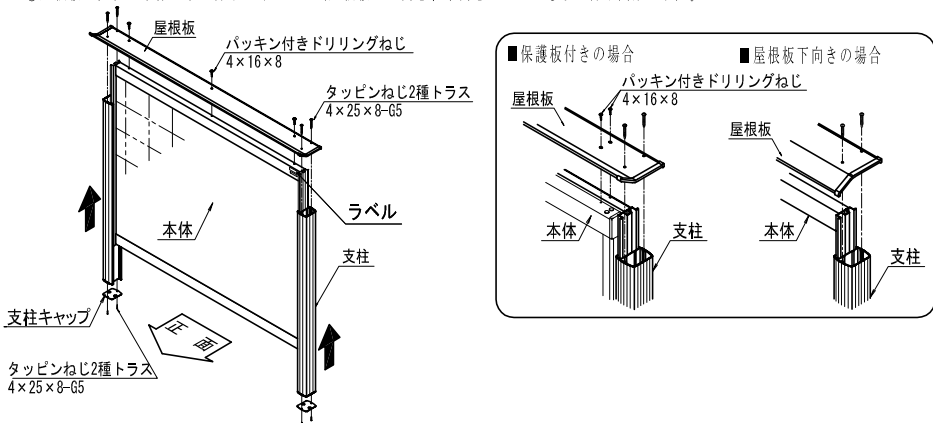
施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

➡ 同梱されている取り扱い説明書は、必ず施工主様へお渡しください。

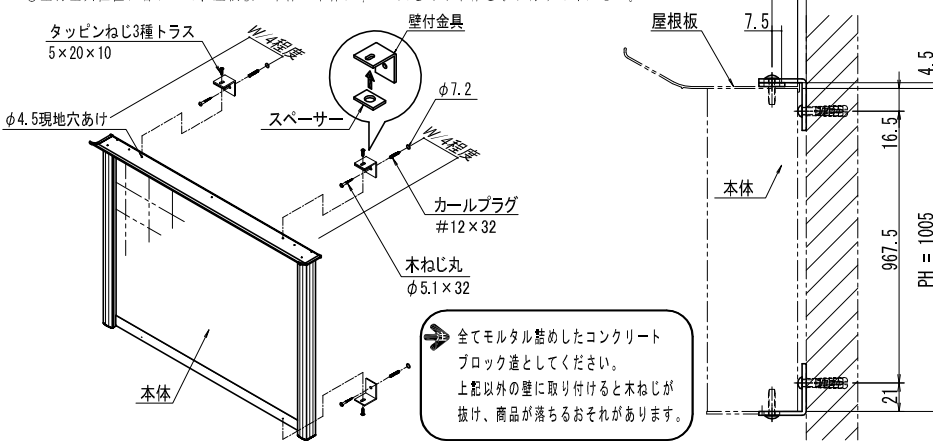
取り扱い説明書に基づき、商品の使い方(操作方法等)や保守・点検方法およびメンテナンス方法を必ず施工主様へ説明してください。

2 本体の組み立て、固定 壁付タイプ SBD型・SBX型共通

- ① 掲示面には界線が付いております。ラベルが正面右上となるようにして支柱に支柱キャップを取り付け、本体を挿入してください。
- ② 屋根板を支柱・本体に取り付けてください(屋根板は上向き、下向きどちらにも取り付け出来ます)。



- ③ 上側の壁付金具にスペーサーを貼り付けてください。
- ④ 壁面の金具取り付け位置にプラグ下穴φ7.2、深さ32以上を明け、木ねじで固定してください。
- ⑤ 壁付金具位置に合わせて、屋根板・本体上下枠にφ4.5穴を明け本体を取り付けてください。



➡ 全てモルタル詰めしたコンクリートブロック造として下さい。
上記以外の壁に取り付けると木ねじが抜け、商品が落ちるおそれがあります。

設置上の注意

- ・掲示板以外への転用および改造や変更は行なわないでください。
- ・コンクリート塀等に隣接して設置する場合には、風のあおりにより、掲示板が塀に接触するのを防止するため、掲示板と塀との間隔を10cm程度あけてください。
- ・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により商品が破損するおそれがあります。
- ・地下埋設物(給排水管)に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。

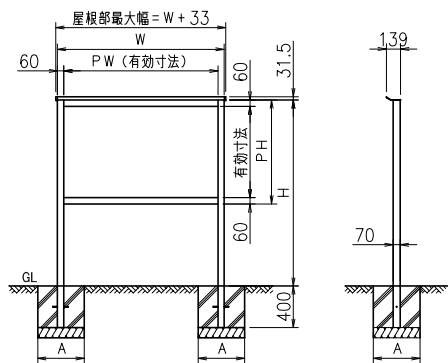
施工上の注意

- ① 重量物のため、2人以上で扱うなど施工には十分ご注意ください。
- ② 基礎は当社指示寸法以上にして下さい。
- ③ コンクリートまたはモルタルの養生期間は十分(4日~7日)にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないよう施工主様や他の工事業者へお願いするか、その旨の注意表示をしてください。
- ④ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
 - ・基礎用のコンクリートおよびモルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食原因になります。また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
 - ・アルミ部材の表面に付着したコンクリート、モルタルなどの汚れは、速やかに取り除いてください。
 - ・アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより、絶縁処理を行なってください。
 - ・柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。コンクリートを入れたあとに柱を立てますと、柱内部に水が溜まり凍結破壊の原因となります。また、柱内部の水が排出できない場合は、G Lラインの上部にφ5mm程度の水抜き穴をあけてください。
- ⑤ 指示してあるねじやボルトは、全て確実(ねじは止める面に対し、傾かないよう垂直)に締めてください。
- ⑥ 指定の部品およびオプション品以外は使用しないでください。
- ⑦ 施工後、ボルトおよびねじ類にゆるみやガタつき、その他使用上危険な箇所がないか点検してください。
- ⑧ 施工終了後の商品にキズ、ヘコミ等がないか確認してください。

規格寸法表

SBD型(保護板なし)

■自立タイプ

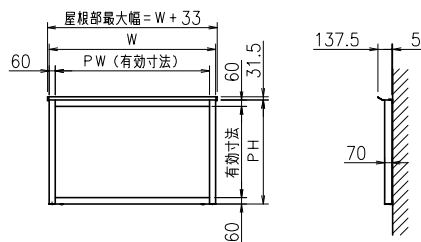


サイズ呼称	W	PW	H	PH
1210	1312	1192	1800	1005
1510	1612	1492		
1810	1912	1792		

■基礎寸法

サイズ呼称	A
1210	450
1510	
1810	

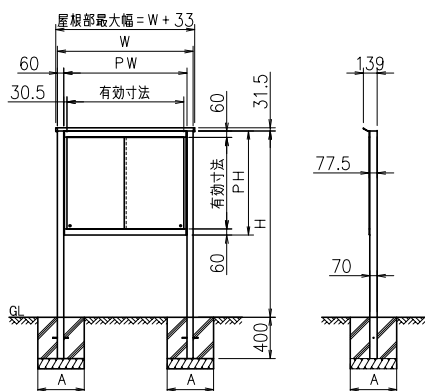
■壁付タイプ



サイズ呼称	W	PW	PH
1210	1312	1192	1005
1510	1612	1492	
1810	1912	1792	

SBX型(保護板付)

■自立タイプ

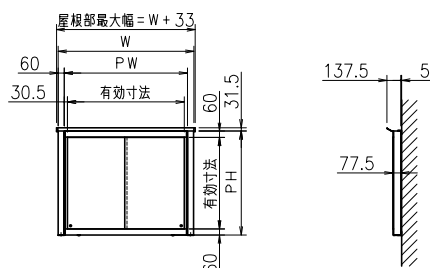


サイズ呼称	W	PW	H	PH
1210	1312	1192	1800	1005
1510	1612	1492		
1810	1912	1792		

■基礎寸法

サイズ呼称	A
1210	450

■壁付タイプ



サイズ呼称	W	PW	PH
1210	1312	1192	1005
1510	1612	1492	
1810	1912	1792	

梱包内容

□開梱時に種類と数量を確認してください(部品袋の内容も確認してください)。

□商品に破損や異常がないか確認してください。

□万一、商品に破損や異常がある場合、または部品が不足している場合には、販売店または当社までご連絡ください。

□ねじの()内の数量は、予備を含まない必要数量をあらわします。

■自立タイプ用支柱セット SBD型・SBX型共通

梱包番号	同梱部材		同梱部品			
	支柱・柱カバー	アンカー	バックン付きドリリングねじ 4×16×8	タッピンねじ 2種トラス	取扱説明書	施工要領書
SBD-H	2	2	7(6)	5(4)	1	1

■壁付タイプ用枠・金物セット SBD型・SBX型共通

梱包番号	同梱部材		同梱部品								
	支柱	支柱キャップ	壁付金具	スペーサー	カールプラグ	木ねじ	タッピンねじ 2種トラス	タッピンねじ 3種トラス	バックン付きドリリングねじ 4×16×8	取扱説明書	施工要領書
SBD-KH	2	2	4	2	4	5(4)	9(8)	5(4)	7(6)	1	1

■SBD型(保護板なし)本体セット

梱包番号	同梱部材	
	本体	屋根板
SBD-B-□□10	1	1

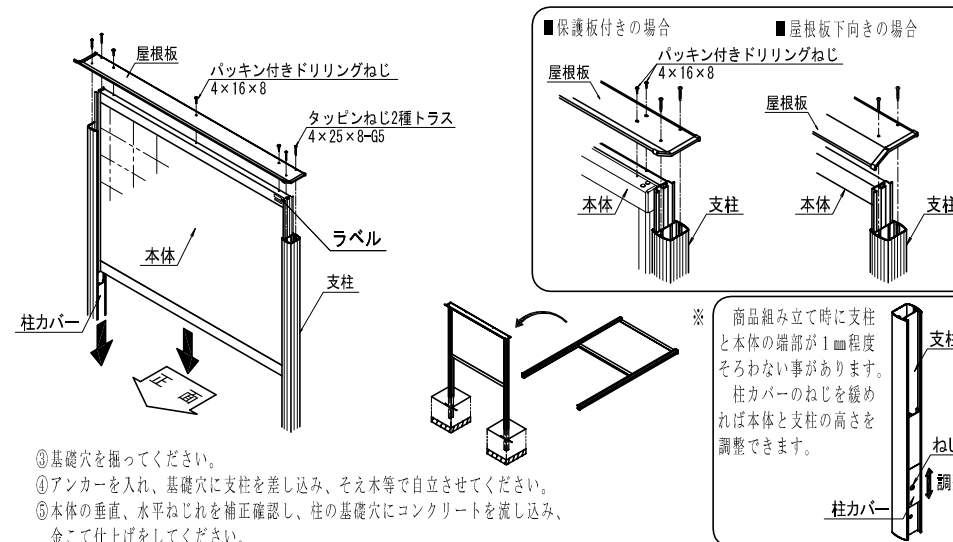
■SBX型(保護板付)本体セット

梱包番号	同梱部材		同梱部品	
	本体	屋根板	保護板	ソロボローラー
SBX-B-1210	1	1	2	2

施工手順

1 本体の組み立て、支柱の固定 自立タイプ SBD型・SBX型共通

- ① 指示面には縁線が付いております。ラベルが正面右上となるようにして支柱に本体を挿入してください。
- ② 屋根板を支柱、本体に取り付けてください(屋根板は上向き、下向きどちらにも取り付け出来ます)。



- ③ 基礎穴を掘ってください。
- ④ アンカーを入れ、基礎穴に支柱を差し込み、そえ木等で自立させてください。
- ⑤ 本体の垂直、水平ねじれを補正確認し、柱の基礎穴にコンクリートを流し込み、金こて仕上げをしてください。